

お元気ですか

南 恵子

です

発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

ニュースを読んでご意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



「さよなら原発10万人集会」に 17万人もの方たちが参加 政治を変える大きな力に



7月16日に代々木公園で行われた「さよなら原発10万人集会」に南も参加しました(写真)。主催者が「17万人」と発表したとき、みんな「わーっ」と歓声を上げました。そういえば、品川駅で愛知と書いた旗を持って

ジーツと主催者各氏の発言を聞く人たち



いる人たちがいましたし、渋谷駅でも地方から来たと思われる人たちがいました。この集会は、全国から「原発をなくしたい」「なくさない」という思いを持って集まったのだと参加者の強い意志を感じました。

7月16日、代々木公園で開催された「さよなら原発10万人集会」に参加したみなさん。上の写真は同じ場所に立つ南恵子。

高層マンション 防炎対策マニュアル作成に

6月議会で成立した補正予算には、高層マンションの防炎対策として、「高層マンションにおける防炎対策マニュアルの作成」として550万円が計上されています。南が昨年9月議会で提案したものです。

区内には、高層マンション

(10階以上の建物)が分かっただけでも277棟もあります。

ようやく動き出した

高層マンション対策

区は、災害時においても高層マンションで自立した生活を送れるようにする必要があり、と考えるためのマニュアル及び啓発パンフレットを作成する必要があるからというものです。不十分ですが、高層マンションを対象にした防炎対策の必要性があるという判断をして動き出したのです。

昨年9月議会の質問が今回実現に

昨年の議会で取り上げた質問は、港区の取り組みを紹介したものです。

港区は、高層住宅居住者やマンション管理事業者、設計者、エレベーター事業者などの関係者が参加する検討懇談会を設置し、幅広くアンケート調査をして、「港区高層住宅の震災対策に関する基本方針」を作成。各家庭には最低でも7日間程度の飲料水、食料品、簡易トイレ、その他生活必需品の備蓄を呼びかけ、管理組合に対しては耐震化支援や家具転倒防止助成を、また、防災住民組織への支援や防災計画策定などのアドバイザリー派遣、備蓄品リストなどを検討しています。また、開発

事業者には備蓄倉庫の設置や自家発電装置の装備、エレベーター内備蓄、階段避難器具の設置などを要請し、今回の大震災を受けた新たな対応も検討を始めています。

また、渋谷区では一定規模以上のマンションに防災倉庫の設置を条例で義務付け。中央区は、高層住宅防炎対策の「手引き」を作成し、防災意識の向上や対策を推進しています。

これら高層マンションが集中している区では、すでに対策をとり始めているのですが、品川区は事業者任せで済ませうとしていました。

しかし、4月の東京都防炎会議の深刻な想定で、マンション対策の必要性を考え始めたのです。充実させるために引き続き頑張ります。

生活・雇用・子そだて・教育など何でもお気軽にご相談ください
連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523